



白石光隆(ピアノ)



新居由佳梨(ピアノ)



佐藤卓史(ピアノ)



磯絵里子(ヴァイオリン)



新倉瞳(チェロ)



工藤和真(テューブ)



松本志のぶ  
(司会)



砂川涼子(トランプ)



東京混声  
合唱団

2022

クラシック・キャラバン

沖縄公演

クラシック音楽が世界をつなぐ『煌めくガラ・コンサート』  
～輝く未来に向けて～

豪華ソリストが沖縄に集結!

クラシック・キャラバンとは

コロナ禍を乗り越えるため(一社)日本クラシック音楽事業協会が企画した公演プロジェクトです。  
昨年に引き続き、今年は全国13か所21公演が開催されます。

2022年10月1日(土) 15:00開演  
(14:30開場)

沖縄県南城市文化センター シュガーホール

沖縄県南城市佐敷字佐敷307

<https://www.city.nanjo.okinawa.jp/sugarhall/>

一般発売

7/1

金

【チケット】S席3,000円 | A席2,000円 | 学生1,000円

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 221-093]

チケット デパートリウボウ(4F) 098-867-1171(代)

取り扱い コープあぶれ 098-941-8000

南城市文化センター シュガーホール 098-947-1100 ※月曜休館

【ご予約・お問合せ】

南城市文化センター シュガーホール 098-947-1100 ※月曜休館



公演WEBサイトはこちら

<https://www.classic-caravan.com/>



CLASSIC

主催：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 / 株式会社プロ アルテ ムジケ  
共催：南城市文化センター シュガーホール



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※平熱と比べて高い熱が確認された際には入場をお断りさせていただきます。

※マスクを着用されていない方はご入場いただけません。※その他、感染予防対策等の詳細は、ホームページをご覧ください。





©アールアンフィニ

**新居 由佳梨(ピアノ)**

Yukari Arai, Piano

東京藝大、同大学大学院を経て、ジュネーヴ音楽院を修了。第7回モノポリ国際コンクール第3位他受賞多数。国内外の著名器楽奏者との録音・共演も数多い。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティストとして全国各地の小学校でのアウトリーチ活動も積極的に行っている。CD「透明な風〜ラヴェル名曲集」他リリース。(公財)ソニー音楽財団「こどものためのクラシック」登録アーティスト。シュベール室内合奏団ピアノ奏者。スタインウェイ・アーティスト  
http://www.steinway.com/artists/yukari-arai  
オフィシャルHP <http://yukariarai.com/>



©岩切等

**白石光隆(ピアノ)**

Mitsutaka Shiraishi, Piano

東京藝術大学及び同大学院を修了後、ジュリアード音楽院留学。91年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、ジュリアード・オーケストラと協演。94年日本音楽コンクール声楽部門木下賞(共演)受賞。ソロ、室内楽、協奏曲等、音楽性の高さには定評があり、内外の共演者の信頼も厚い。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト。ソニー音楽財団「こどものためのクラシック」登録アーティスト。東京藝術大学、お茶の水女子大学非常勤講師。



©Yoshinobu Fukaya

**新倉 瞳(チェロ)**

Hitomi Niikura, Cello

桐朋学園大学音楽学部を首席卒業。バーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga 各氏に師事。在学中EMI Music JapanよりCDをリリースデビュー。受賞歴も多数、近年では第18回ホテルオークラ音楽賞、第19回(2020年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞 チェロ部門受賞。現在カメラータ・チュエリッヒのソロ首席チェリストとしてスイスを拠点に幅広く活動。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたMatteo Goffriller (1710年製)。



**工藤和真(テノール)**

Kazuma Kudo, Tenor

東京藝術大学卒業。同大学院修了。声楽を小原一穂、佐々木朋也、市原多朗、エリザベト・ノルベルグ＝シュルツの各氏に師事。第84回日本音楽コンクール声楽部門第2位。第53回日伊声楽コンクール第1位及び歌曲賞を受賞。第1回かわさき新人声楽コンクール第1位。第17回東京音楽コンクール声楽部門第2位(1位なし)、聴衆賞受賞。これまでに《椿姫》アルフレード、《魔笛》タミーノ、《トゥーランドット》ボン、《フィガロの結婚》ドン・パジリオ、《トスカ》カヴァラドッシ役などでオペラに出演。



©Takaaki Hirata

**佐藤 卓史(ピアノ)**

Takashi Sato, Piano

高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで第1位。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ハノーファー音楽演劇大学ならびにウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。その間、2007年シュベール国際コンクール第1位、2010年エリザベト王妃国際コンクール入賞、2011年カントゥ国際コンクール第1位など受賞多数。N響、東響、日本フィル、大阪響、広島響、ベルギー国立管などと共演。2014年よりシュベールのピアノ曲全曲演奏プロジェクト「佐藤卓史シュベールツィクルス」を展開中。 [www.takashi-sato.jp](http://www.takashi-sato.jp)



©Yoshinobu Fukaya

**磯 絵里子(ヴァイオリン)**

Eriko Iso, Violin

桐朋学園大学卒業後、ブリュッセル王立音楽院に留学し首席修了。マリア・カナルス国際コンクール他多数入賞。演奏活動はリサイタル、オーケストラとの共演や室内楽、宮崎国際音楽祭への参加他、多岐に渡る。FM横浜で「磯 絵里子のSEASIDE CLASSIC」パーソナリティを務める等活躍中。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業ならびにソニー音楽財団こどものためのクラシック登録アーティスト。洗足学園音楽大学講師。

【オフィシャルHP】 <https://erikoiso.jp/>



©Yoshinobu Fukaya

**砂川涼子(ソプラノ)**

Ryoko Sunakawa, Soprano

可憐な舞台姿と聴くものの心を震わせる歌声で高い人気を誇るソプラノ歌手。日伊声楽コンクール優勝、日本音楽コンクール第1位等、数々の受賞歴を誇る。武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。その後イタリアでも研鑽を積む。2000年新国立劇場「オルフェオとエウリディーチェ」で本格的オペラデビュー。その実力に裏打ちされた歌唱は常に高い評価を得、リサイタル、オーケストラとの共演でも絶賛を博している。藤原歌劇団団員。沖縄県宮古島出身。



**松本志のぶ(司会/フリーアナウンサー)**

Shinobu Matsumoto, MC

浜松市出身。上智大学外国語学部卒業後、日本テレビ入社。「24時間テレビ」総司会、「行列のできる法律相談所」レギュラーMC等、報道・情報・ニュース・バラエティ各種番組で活躍。09年よりフリーアナウンサーとして、TBS「教科書にのせたい!」レギュラーMC等も務める。「報知映画賞」選考委員やクラシックコンサートの司会、子どものための読み聞かせコンサートの朗読等、活動の場を広げている。



©平沼平

**東京混声合唱団**

The Philharmonic Chorus of Tokyo

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くの録音やテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導者派遣等も精力的に行っている。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞、1996年より日本を代表する芸術団体として「文化庁特別重点支援」の指名を受けている。2017年4月には音楽監督である山田和樹指揮によりロストロポーヴィチ国際フェスティバル(ロシア・モスクワ)に出演、同年11月に出演したオペラ「ルサルカ」(日生劇場)は平成29年度(第72回)文化庁芸術祭賞優秀賞を受賞した。東京混声合唱団HP <http://toukon1956.com/>